

機能概要

本器はグラフィックアイ3000/4000シリーズと接続して使用します。RJ45ジャック、RS232端子を装備しており、LANケーブル(カテゴリー5)若しくは別途RS232ケーブルを使用して外部パソコンやAVシステムと接続できます。壁面取り付けもしくは19インチAVラック(1U)への取り付けが可能です。

機能

- ・PCや他の機器から、RS-232信号によりグラフィックアイのコントロールが可能
- ・付属のL I A I S O N(リエゾン)ソフトウェアにより、タイムクロック機能を用いて曜日、時間、日の出/日の入り、各種イベント等に応じたスケジュール設定、シーケンス制御が可能
- ・3500/4500シリーズでは、シーン設定、負荷タイプ設定、一時的な優先モード(オーバーライド)の設定、オンライン設定、メインコントローラーの種類(3500又は4500)の設定、ゾーン数(2~24)の設定が可能
- ・GRX-RS232の全機能を装備(シーンの選択、シーンのロック、シーンの現状確認、シーケンス、ゾーンの上げ下げ、ゾーンロック)

注意事項

- ・本器のアドレスは16番で固定されており、アドレス設定は不要です。本器が入ったシステム内では、他の補助コントロールやインターフェースのアドレスを16番以外に設定して下さい。
- ・システム内に複数のGRX-CI-RS232、GRX-RS232、GRX-CI-NWK-Eが存在する場合、それらの機器のアドレス設定が必要になります。詳細は次ページを参照ください。
- ・本器1台で、補助コントロール2台分としてカウントします。

定格・仕様

| | |
|-----------|--|
| 種類 | プログラミングインターフェース |
| 定格電源 | グラフィックアイ3000との接続の場合 DC12V(コントロールユニットより給電) |
| | グラフィックアイ4000との接続の場合 DC24V(調光盤より給電) |
| | 外部電源トランス使用の場合 DC12~32V |
| 使用周囲温度範囲 | 0℃~40℃(一般室内取付専用) |
| 使用周囲湿度範囲 | 相対湿度 90%以下(無結露) |
| 入出力端子 | イーサネット端子/RS232端子(D-sub9ピン) |
| 最大システム電線長 | 全体で150m以下 弊社ケーブルGRX-CBL-346S使用時 |
| | 全体で600m以下 弊社ケーブルGRX-CBL-46L使用時 |
| ケース材質 | 黒色プラスチック |

| | | | | | |
|--|----|---------------|----|----------|------------|
| ルutron アスカ株式会社 | | GRX-CI-PRG-JA | | REVISION | 1.2 |
| | | | | RELEASED | 2012.01.13 |
| 承認 | 細谷 | 検図 | 渋谷 | 作成 | 浅野 |
| GRAFIK EYE グラフィックアイ3000/4000 シリーズ プログラミングインターフェース スペックシート | | | | | |
| | | | | PAGE | 1/2 |

DIPスイッチの設定について

DIPスイッチの設定(下表)により、本器の機能を設定します。

1 2 3 4 5 6 7 8

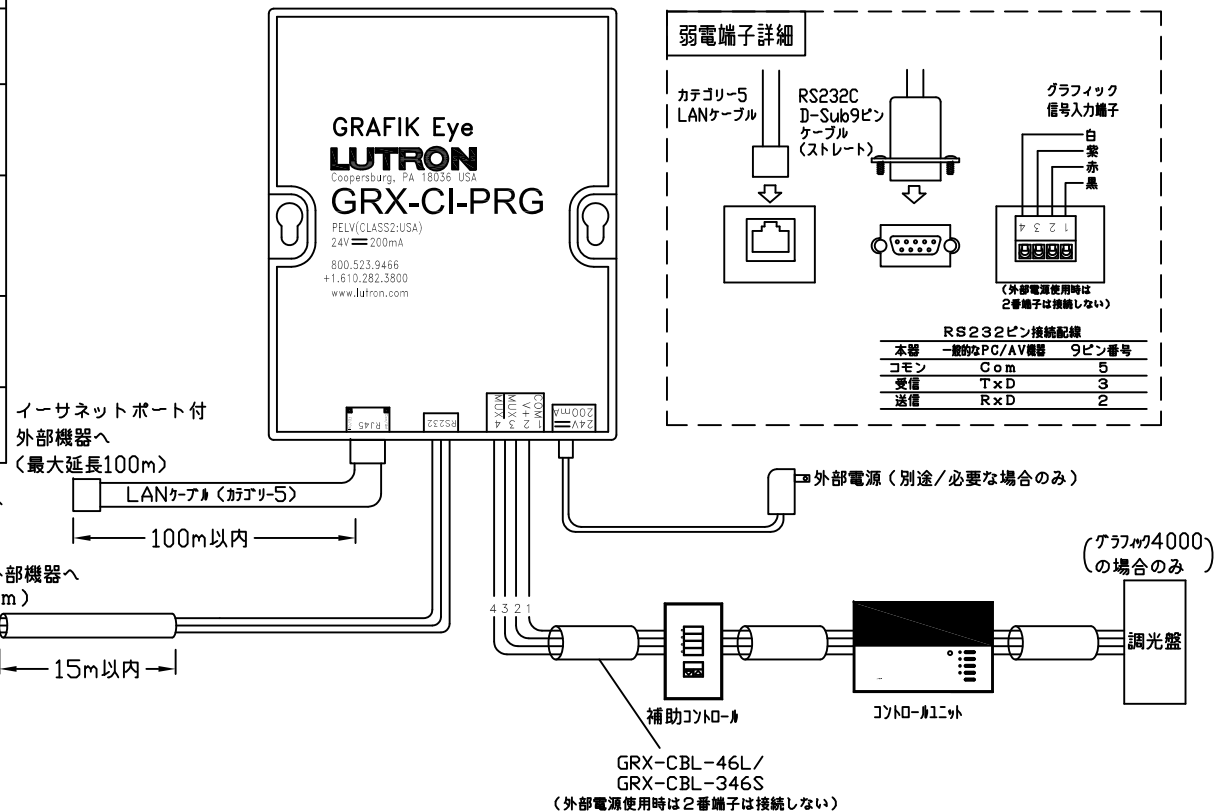


| スイッチ | 機能 | オン | オフ |
|------|------------|---|-----------------------------------|
| 1* | ゾーンロック | 電源が切れた際、ロックされていたゾーンはその照度を保持 | 電源が切れた際、ロックされていたゾーンはロックが解除される |
| 2* | シーンロック | 電源が切れた際、ロックされていたシーンを保持 | 電源が切れた際、ロックされていたシーンはロックが解除される |
| 3* | シーケンスリテン | 電源が切れた際、再度シーケンスが始まる | 電源が切れた際、シーケンスは停止 |
| 4* | シーケンスシーン選択 | シーケンスシーン：5～16 | シーケンスシーン：1～4 |
| 5 | 使用しません | 使用しません | アドレスは16で固定 |
| 6 | ボタンフィードバック | コントロールユニットまたは補助コントローラが操作された場合、RS-232C信号によって外部機器へフィードバック | フィードバックしない |
| 7 | シーンフィードバック | シーンが変更された場合、RS-232C信号によって外部機器へフィードバック | フィードバックしない |
| 8 | タイムクロック | タイマー <input type="checkbox"/> ON | タイマー <input type="checkbox"/> OFF |

*システム内に複数のGRX-CI-NWK-E、または同時にGRX-RS232、GRX-CI-RS232、が存在する場合、それらの機器のアドレス設定が必要になります。
DIPスイッチ5をオンにし、1～4を使用してアドレス設定をしてください。

グラフィックアイ3000/4000との配線について(下図参照)

- 本器はグラフィックアイのコントロールリンクに設置します。下図を参照して下さい。
- ルートケーブル/GRX-CBL-346S(4芯)またはGRX-CBL-46L(5芯)をご使用下さい。
各端子には、1:黒 2:赤 3:紫 4:白 の順で使って下さい。GRX-CBL-46Lのオレンジ色の線は使用しません。
- 外部電源を使用する場合は、グラフィック接続端子2番は接続しないで下さい。故障の原因となる場合があります。
- LAN配線の最大延長は100m以内として下さい。



| | | | | | |
|--|----|---------------|----|----------|------------|
| LUTRON ルートロン アスカ株式会社 | | GRX-CI-PRG-JA | | REVISION | 1.2 |
| | | | | RELEASED | 2012.01.13 |
| 承認 | 細谷 | 検図 | 渋谷 | 作成 | 浅野 |
| GRAFIK EYE グラフィックアイ3000/4000 シリーズ プログラミングインターフェース スペックシート | | | | | |
| | | | | PAGE | 2/2 |